

# ミャンマー医療支援基金 2023 年度活動報告書

2024 年 6 月 1 日

ミャンマー医療支援基金

代表 安田重雄



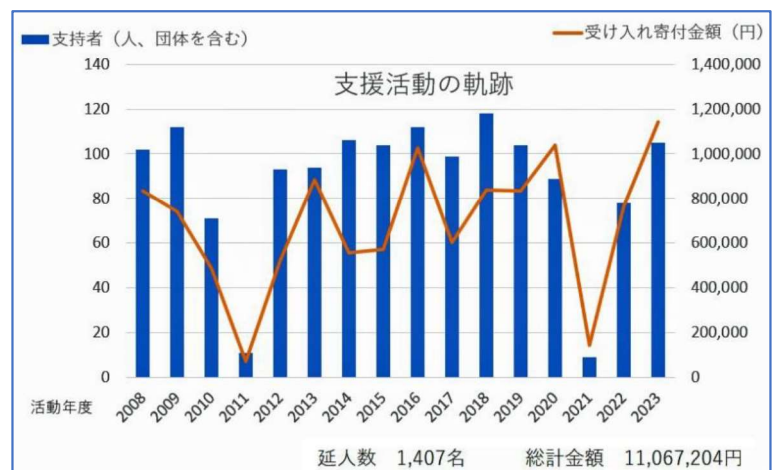
支援金で購入した薬品を持参して訪問先の村で医療相談や診察にあたる看護師の UTK (2024 年 1 月)

## ご支援者の皆さま

2008 年にこの活動を始めて以来、本年 3 月末をもって 16 年が経過しました。この間、毎年 100 名を超える支援者の皆さまから貴重なご寄付をお預かりして、支援先のチン州南部カンペレ地区の村人たちへの直接の医療支援活動を継続してきました。

おかげさまで、この 16 年間のご支援者の延べ人数は 1,407 名、現地への支援額の総計は 11,067,204 円という規模となりました。

当基金は法人格をもたない私的な活動主体であり、ご寄付いただいた金額に優遇税制が適用されるわけでもありません。それにもかかわらず、活動へご理解をいただき、毎年ご支援を続けてきていただいていることに心から感謝申し上げます。皆さまのこの信頼に応えるべく、今後も現地の生の声に応えた運営と会計的に厳正な運営を続けていくことをお約束いたします。



注) 2011 年は東日本大震災、2021 年はコロナ禍に伴う支援の中断、の為ご寄付のお願いを致しませんでした。

## Dear donators

It is our pleasure to share our activities for fiscal year 2023 with you. Our support to this region started in 2008 and your donation has helped villagers in those 16 years. Total amount of support amounts up to over 11 million yen and the number of supporters reach 1,407.

## 軍部クーデター（2021年2月）以来の国情について

NHKスペシャルでわかりやすく解説してくれています。クリックしてご覧ください。

- (1) [なぜクーデターが起きたの？](https://www3.nhk.or.jp/news/special/news_seminar/jiji/jiji94/) (https://www3.nhk.or.jp/news/special/news\_seminar/jiji/jiji94/)
- (2) [軍が政治にこだわる理由は？](https://www3.nhk.or.jp/news/special/news_seminar/jiji/jiji95/) (https://www3.nhk.or.jp/news/special/news\_seminar/jiji/jiji95/)
- (3) [今後どうなる？](https://www3.nhk.or.jp/news/special/news_seminar/jiji/jiji96/) (https://www3.nhk.or.jp/news/special/news\_seminar/jiji/jiji96/)

You will understand the history of Myanmar since military coup in 2021 by those NHK special programs.

### ミャンマーの現状は？

ウクライナへのロシアの侵略に伴う激しい戦争、パレスチナのガザ地区での悲惨な戦乱、と毎日目を覆いたくなるようなニュースが続きます。ミャンマーで多くの一般国民のおかれている状況は実権を持つ軍部の厳しい情報統制もあって、なかなか我々のもとに届きにくくなっています。各種報道からうかがえる最近数か月間の状況は以下の通りです。

- ・このところ、民主派勢力や自治拡大を目指す地方民族勢力が国軍に対して有利に戦闘を進めています。国軍の兵士の投降も増えてきているようですが装備としては国軍が圧倒的な物量（航空機など）を有しており、なお、戦況の行方は予断を許しません。
- ・クーデター以来の国軍の弾圧によって死亡した民主活動家や市民の数は5,000人に達し、拘束された市民は5月10日現在で26,000人を超えているといわれています。
- ・長引く戦乱に伴って、国内で住まいを追われた避難民は300万人を超えているといわれています。その多くは本基金の支援先であるチン州や、カチン州、ラカイン州など、国境周辺に住む少数民族（非ビルマ族）が中心です。
- ・兵士の不足を補うために軍部は徴兵制度をスタートさせましたが国外の敵と戦うのではなく、国民に向けての戦いや弾圧のための軍の兵力増強が目的です。このため、これを嫌った対象年齢（18歳から35歳）の若者の多くが徴兵から逃れるために国外へ流出する動きが強まっています。

Summary of social situation of Myanmar today.

Despite considerably poor in arms and ammunition, rebels against military junta are said to be increasing their power these days.

Death toll of citizens and rebels against the military amounts up to more than 5,000. More than 26,000 citizens are detained.

Number of people forced to relocate their home town and villages are said to be 3 million.

Recent start of recruiting male adults for military accelerate their departure/escape from Myanmar.

## 支援先、チン州の現状

現地に滞在し、この基金からの支援物資の配給に奔走してくれている現地の協力者 OLH が SNS (Facebook および Messenger) が通じるときに村人たちの生の生活状況の報告をくれます。それによると、従来から独立心の強い支援先のチン州では軍部と民主勢力の銃撃戦が続いており、軍部はチン州へのあらゆる支援物資(食料と医薬品)の搬入を禁止しています。このため、日本政府(上川外務大臣)が本年3月に表明した追加支援(3700万ドル、円貨換算で約60億円)や国際的な支援組織(WFP, ICRC, UNDP, UNHCR, UNICEF)からの援助物資は一切現地に届いていません。

OLH は軍の検問がある車道を避けて林の中の山道など脇道を、バイクを使って物資を村に届けてくれているのです。

Chin state now.

No international support such as from UNICEF, IRC, UNHCR reach people in Chin state.

Military strictly block every main route for the state.

## 今年度の活動実績

- (1) 4月に銀行送金（4000ドル）、現地に滞在する OLH がこの資金で支援を実現
- (2) 11月にドル現金持参（5000ドル）、現地に滞在する OLH がこの資金で支援を実現
- (3) 12月に活動を紹介し、支援金を募るチャリティークリスマスパーティを実施

(1) 4月の送金に基づいて支援実績は 2022 年度報告にて既報済みであり、再度のご報告となります。映像の報告は重複するので割愛いたします。

### ・救急薬品箱の配布

すべての家族にそれぞれ一箱の救急薬品箱を配布しました。この箱に収めた薬品は以下の通りです。配布薬品の選択に際しては、病院閉鎖後も現地に滞在している男性看護師 UTK のアドバイスに基づいています。（駐在していたビルマ族の医師は大都市に避難し、戻ってきていません。）

- ・経口補水用粉末 Oral Rehydration Salts（下痢対応）
- ・消毒用エタノール
- ・Polydine（キズ消毒薬）
- ・カット綿
- ・伸縮ガーゼ
- ・包帯
- ・痛み止めローション

支援先の村：K 村（57 家族、約 300 人）、Y 村（50 家族、約 300 人）、J 村（43 家族、約 200 人）、N 村（35 家族、約 150 人）、O 村（15 家族、約 50 人）合計 5 村（200 家族）

総対象人数：約 1000 名（大人約 400 名、子供約 600 名）

### ・支援の状況(映像報告)

2022 年度報告を見ていただくようお願いします。

(2) 11月の持参現金に基づいて、2024年1月に下記の支援を完了しました。

### ・救急薬品箱の配布

上記と同じ内容の医薬品です。

・支援の状況(映像報告)



救急薬品箱の各戸への追加配布

- ① 診察にむかう村に持参する薬品をチェック中の看護師の UTK



- ② 現地の協力者 OLH が支給前に救急薬品箱の内容について村人に説明しています。

[動画](#) (左の文字をクリックするとご視聴できます。)



米の支給

- ① 村への米の輸送  
米袋を載せてバイクで川を渡る OLH

[動画](#) (左の文字をクリックするとご視聴できます。)



- ② 購入した米 (全量)  
トラックで一気に運搬したわけではありません。  
一袋ずつバイクに載せて裏道を使って運ばれたものです。



- ③ 米の支給風景  
すべての村人に平等に支給しています。

### 看護師の出張訪問による診察と治療



山道を1時間かけてやってきたおばあさん  
このお婆さん(75歳)は山道を1時間歩いて診察を受けに来ました。OLHがこのお婆さんの来訪について以下の通り報告してくれました。若干つたない英語ですが、そのまま転記いたします。  
Grand Mom (75) years old. She explained one hour walked up from her farm to the meeting point. She said very hard to walk up for her but she would like to show her health condition. She got nice medical check and received alot of medicine. She is very happy and she said Na'po'Ne' to all the donators and who came and checked for her health.



お婆さんは貴重なこの機会に何としてでも診察を受けたいと願い、犬を連れて(現地の村人は山道を移動する際、必ず犬を連れていきます。)急な山道を一人で歩いてやってきたのです。支援者の皆さまへ「ありがとう」(「ヌーポーニー」チンの方言です)と感謝の言葉を述べていたとのことでした。

[動画](#) (左の文字をクリックするとご視聴できます。)

- ③ 2023年12月、横浜カントリー・アンド・アスレティック・クラブ (YC&AC) の会場において、ミャンマーの子供たちを支援しようと、チャリティークリスマスパーティーを開催しました。約100名の参加者の皆さまにスライドを使って活動の紹介を行い、また、バザー売り上げとして9万円余りの支援金が集まりました。



クリスマスチャリティパーティ

ミャンマーの子供たちに届けよう  
あなたの暖かい思い!

サンタもやってきます  
楽しい写真をとろう!

ミャンマーで15年にわたって続けられてきた医療支援活動を皆さんでサポートしませんか。  
会場で販売されるグッズの売り上げが現地の子供たちへの支援(お米、医療品)に充てられます。

In 2023, we made money transfer twice in April and November. By this money support, our collaborator in the region purchased medicine (first aid kit), rice bags and also send a medical staff for 5 villages (200 families 1,000 villagers).

In addition to those, on 16<sup>th</sup> December, we held a charity Christmas Party at YC&AC, Yokohama and raised more than 90,000 yen for our fund.

◆ご支援のお願い◆ (How you can support)

2021年2月に勃発した軍部クーデター以降、上述の通り、ミャンマー国内の情勢は時を追うにしたがって混迷を深めています。

特に元来独立心の強い（それだけに長年にわたり中央政府から冷遇されてきている）チン州では軍部による陸、空からの度重なる攻撃にさらされて、病院も閉鎖され、一般の村人たちはこの3年あまり国際的な支援機関からの援助も完全に遮断され、全く医療を受けることができない状況にあります。

こうした中で、皆さまからのご支援によるこの基金だけが唯一の命綱となっています。皆さまからの引き続いてのご支援を心からお願い申し上げます。

ご支援金：下記口座へのお振込（一口3000円）をお願い申し上げます。

この報告をご確認の上、本年度分をお振込くださるようお願いいたします。

基金専用の振込先 (Please remit your support to following designated bank account.)

1. ゆうちょ銀行振込口座	2. 銀行振込口座
◇郵便局から振り込んでいただく場合： 口座番号：00230-1-98475 口座名称：ミャンマー医療支援基金 (ミャンマーイリョウシエンキキン)	三菱UFJ銀行 東戸塚支店 普通預金 口座番号：0248734 口座名義：ミャンマー医療支援基金 (ミャンマーイリョウシエンキキン)
◇銀行から振り込んでいただく場合： 支店名：〇二九（ゼロニキュウ）店 預金種目：当座 口座番号：0098475 口座名称：ミャンマー医療支援基金 (ミャンマーイリョウシエンキキン)	銀行口座へのご送金の場合には、お振込みいただきましたら、お手数ですが下記まで一報いただきますよう、お願いいたします。（ご送金いただいた方のご確認のためです。）

謝辞 毎年、会計の監査を田上裕三さん、報告書の作成支援を谷川正明さんをお願いしております。末筆ながらここに記して感謝申し上げます。

本基金へのご意見、メールアドレスの変更などは下記までご連絡ください。

240-0033 横浜市保土ヶ谷区境木本町61-16

安田重雄

電話・ファックス：045-714-3363

メールアドレス：[fynbos@wd6.so-net.ne.jp](mailto:fynbos@wd6.so-net.ne.jp)